

お盆期間の交通状況について ～令和2年8月7日（金）から8月16日（日）までの10日間～

お盆期間における、名古屋高速道路の交通状況を取りまとめました。

対象期間及び交通状況

- ・令和2年8月7日（金）から8月16日（日）までの10日間
*以下「昨年度」は、令和元年8月9日（金）から8月18日（日）までの10日間
- ・新型コロナウイルスの影響により期間中の交通量は昨年度の同時期と比べ約2割減少し、渋滞回数は約8割減少しました。

1. 渋滞回数・渋滞量

	令和2年度	令和元年度
渋滞回数(回)	4	25
渋滞量 (km・時/日)	1.16	24.1

- *1 最大渋滞量：高速11号小牧線 下り（小牧北出口）
8月7日（金） 7：00～11：40 最大渋滞長2km 原因（交通集中）
- *2 渋滞回数は、時速30km以下の車列の延長が1kmを超え、その状態が30分以上継続した場合を1回とする。
- *3 渋滞量は、渋滞の長さとし渋滞継続時間の積を合計したものをいう。

2. 一日あたりのご利用台数

（単位：台/日）

		令和2年度	令和元年度	対昨年度比
全線		240,934	296,067	81.4%
(内訳)	名古屋線	156,497	193,870	80.7%
	尾北線	84,437	102,197	82.6%

- * ご利用台数は、車両感知器による測定値。